

審議結果一覧

※平成25年第1回臨時会及び第2回定例会の審議結果を掲載しております。

番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
議案第1号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第2号	平成24年度日南市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	原案可決
議案第3号	平成24年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第4号	平成24年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第5号	平成24年度日南市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第6号	平成24年度日南市病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第7号	平成24年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第8号	平成24年度日南市農業集落排水特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第9号	平成24年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第10号	平成24年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第11号	辺地に係る総合整備計画の策定について	原案可決	原案可決
議案第12号	「辺地に係る総合整備計画の策定について」(南平辺地)の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議案第13号	日南市防災会議条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第14号	日南市災害対策本部条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第15号	日南市障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第16号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第17号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第18号	日南市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第19号	平成25年度日南市一般会計予算	原案可決	原案可決
議案第20号	平成25年度日南市国民健康保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第21号	平成25年度日南市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第22号	平成25年度日南市介護保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第23号	平成25年度日南市病院事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第24号	平成25年度日南市簡易水道特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第25号	平成25年度日南市農業集落排水特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第26号	平成25年度日南市漁業集落排水特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第27号	平成25年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第28号	平成25年度日南市公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第29号	平成25年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第30号	平成25年度日南市水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第31号	日南市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第32号	日南市自転車の放置防止に関する条例	原案可決	原案可決

番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
議案第33号	日南市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第34号	日南市営旅客船の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第35号	日南市新型インフルエンザ等対策本部条例	原案可決	原案可決
議案第36号	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決	原案可決
議案第37号	日南串間地域障害程度区分等認定審査会共同設置規約の変更について	原案可決	原案可決
議案第38号	日南市つどいのひろば条例	原案可決	原案可決
議案第39号	日南市赤ちゃん誕生祝い金条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第40号	日南市テクノセンター条例	原案可決	原案可決
議案第41号	日南市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第42号	日南市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第43号	日南市営住宅等の整備基準に関する条例	原案可決	原案可決
議案第44号	日南市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第45号	日南市特別会計条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第46号	日南市公設合併処理浄化槽基金条例	原案可決	原案可決
議案第47号	日南市水道事業料金等審議会条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第48号	日南市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準に関する条例	原案可決	原案可決
議案第49号	日南市監査委員の選任について	—	原案同意
議案第50号	(仮称)日南消防救急拠点施設庁舎棟建築工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
議員提出 議案第25号	飫肥杉等の地域材利用の促進及び豊かな森づくりに関する条例	—	原案可決
議員提出 議案第26号	日南市議会政務活動費の交付に関する条例	—	原案可決
議員提出 議案第27号	日南市議会基本条例	—	原案可決
議員提出 議案第28号	地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件を定める条例	—	原案可決
議員提出 議案第29号	日南市議会政治倫理条例	—	原案可決
議員提出 議案第30号	環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加に反対する意見書	—	原案可決
議員提出 議案第31号	日南市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	原案可決
陳情第10号	消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情	継続審査	継続審査
陳情第11号	無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3.3万円の支給を求める陳情	継続審査	継続審査
陳情第12号	年金受給資格期間の10年への短縮を求める陳情	継続審査	継続審査
陳情第13号	0.4%の年金引き下げをもとに戻すとともに、物価指数低下による年金引き下げを行わないことを求める陳情	継続審査	継続審査
陳情第24号	年金2.5%の削減中止を求める陳情	継続審査	継続審査
陳情第25号	競輪場外車券売場サテライト日南(仮称)建設に係る陳情書	不採択	不採択
陳情第26号	国による地方公務員の給与削減措置を講ずる要請に対する意見書提出を求める陳情書	継続審査	継続審査
陳情第27号	生活保護制度の見直しに関する意見書提出を求める陳情書	継続審査	継続審査

市政を 問う!

一般質問

平成25年第2回定例会における「市政に対する一般質問」は、3月8日から13日まで(休日を除く)の4日間行われ、13人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会議会棟1階にある議会図書室にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。
また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。
詳しくは、日南市議会事務局(電話:0987-31-1142)までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- ① 林 一彦 議員 [認知症対策について、自殺・孤立死対策について、教育機会の格差について、赤ちゃん誕生祝い金廃止について、ヘリポート設置について]
- ② 黒部俊泰 議員 [財政について、市有財産の有効活用について、消防行政について]
- ③ 前田幸雄 議員 [健康行政について、フッ化物洗口について、安全対策について]
- ④ 和足恭輔 議員 [生活保護基準の引き下げが市民と市政に及ぼす影響について、国保への法定外繰入で国保税を引き下げる考えはないか、地方公務員の給与引き下げについて、体罰問題について、サテライト(競輪場外車券売り場)設置開設に対する市の考えについて、国の補正予算プラス新年度予算による15カ月予算という考え方について]
- ⑤ 井福秀子 議員 [安倍首相のTPP交渉参加の姿勢について、学校給食における食物アレルギーの対応について、高齢者施設の火災対策は万全か、消防庁舎移転に伴う交通安全対策について]
- ⑥ 濱中武紀 議員 [飫肥の町並み保存について、観光拠点施設について、防災について、国道220号の防災事業について、旧潮小学校について]
- ⑦ 倉岡郁夫 議員 [防災対策について、教育行政について、ごみ減量化について]
- ⑧ 細田勝 議員 [港湾整備事業について、橋りょう整備について、木質バイオマス発電施設について、東九州自動車道整備について、記紀編さん1300年事業について、本庁舎建て替えについて]
- ⑨ 川越昇 議員 [協働のまちづくりについて、雇用対策について、農業政策について]
- ⑩ 井上進 議員 [太陽光発電について、国道222号の整備について、大災害への備えについて]
- ⑪ 磯江純一 議員 [当初予算について、入札制度について、中心市街地活性化について、地域活性化について]
- ⑫ 深川保典 議員 [婚活推進と中心市街地活性化について、人口増加に向けた対策について]
- ⑬ 小玉弘明 議員 [日南市の学校教育について、障がい者の虐待防止について、スポーツランド日南について、大気汚染について、道路整備について]

財政について



認知症対策について

社民クラブ
林一彦 議員

(問) 高齢化の進行とともに、認知症は増加の傾向にあり、全国では、認知症高齢者数が280万人と言わされている。白井市では、外出が困難な「安心生活お守りキット」の申込者に対して、住民票など証明書類等を自宅まで届ける「安心お届けサービス」があるが、本市はこのようなサービスができないまでも、何らかのサービスは考えられないか。

(答) 今後、さらに進行する高齢者社会を見据えると、高齢者等にとって効果的な支援策を講ずることは必要なことなので、実施内容等について、調査、研究したいと考える。

自殺・孤立死対策について

(問) 全国的に自殺者が絶えない現状であるが、自殺防止対策として、都城市が策定を予定している自殺対策行動計画を本市でも策定できないか。

(答) 平成25年度中に、市町村健康増進計画である「健康にちなん21」の全面的な見直しを行うので、この計画の主要なカテゴリとして、県の計画を踏まえた具体的な自殺予防対策指針を盛り込みたいと考える。

生活保護基準引き下げについて



健康行政について

公明党日南市議団
前田幸雄 議員

(問) 前立腺ガン検診のP.S.A.血液検査の導入はできないか。

(答) P.S.A.血液検査の有用性確率や、厚生労働省の指標を仰ぎ、判断を始められている。市長は、市役所建設を含めた基金積立ての必要性を、市民の皆様に説明し、財政運営に取り組むべきだったのではないか。

(答) 市役所は、建て替えが適当と考えるが、消防庁舎の建設も、一時的に基金は減少する。しかし計画的、段階的に積み上げていきたい。

消防行政について

(問) 公明党の強い後押しによって、昨年の4月からドクターへリの運航が開始された。救命救急が向上し、喜びの声がある。市長の感想はどうか。

(答) 市民の安心安全、さらには防災も含めた危機管理体制に役立つており、大変ありがたいと思っている。

安全対策について

(問) 子供の通学路における危険箇所の把握は出来ているのか。

(答) 保護者を含む関係機関と合同点検を行い、63ヶ所を把握している。



日本共産党日南市議団
和足恭輔 議員

(問) 保護基準引き下げによって、住民税非課税から課税となる人も生じるなど、一般低所得者層に様々な影響を及ぼす。本市における影響はどうか。

(答) 非課税から課税になることで、介護保険利用者負担、養護老人ホーム入所措置及び費用負担、医療費、保育料、障害者サービスや自立支援医療、養育医療の自己負担などで新たな負担増となる。生活扶助基準額に基づき定めている就学援助制度、私立高等学校授業料、減免制度、さらには最低賃金制度への影響も考えられる。

国保税の負担軽減策について

(問) 国保税への一般会計からの法定外繰入額は、全国平均で被保険者一人当たり約1万円となっている。本市で全国平均並みの繰入を行えば、1人当たり1万円の保険税引き下げが可能となる。被保険者の負担軽減策として、実施する考えはないか。

(答) これまで3回開催し、先進地である鳥栖市立鳥栖小学校での視察研修を行った。

(問) モデル校設置予定が、二年目の検討委員会での当初計画になつているようだが、どうなつてているのか。

(答) 計画ができるいない。

(答) 本来、国保会計は、国保事業の運営を目的とした特別会計であり、本市で実施すれば新たに1万6千円の財政負担が生じる。医療費の適正化等に取り組み、国保加入者の負担軽減に努めており、現在のところ、一般会計からの法定外繰入は考えていない。



日本共産党日南市議団
井福 秀子 議員

学校給食での食物アレルギーについて

(問) 給食で、食物アレルギーによる児童の死亡事故があつた。本市で食物アレルギー疾患の児童は何人いるか。

(答) 本年度は、小学生で108名、中学生で24名である。

(問) 食物アレルギー疾患を持つ児童の対応策はどのように行つてているのか。

(答) アレルギーの原因となる食品を除く除去食を実施しており、間違えないように名前の付いたラベルを容器に貼っている。除去食品が多く、給食が難しい児童は弁当を持参している。

高齢者施設の火災対策について

(問) 長崎市の高齢者施設の火災で4人が犠牲となつた。市内施設の過去の火災など、実態はどうなつてあるか。

(答) 高齢者施設は42施設あり、昨年1件のボヤ火災があつた。

(問) スプリンクラー設置義務のある施設は、きちんと設置されているのか。

(答) 35施設あるが、32施設は設置され、3施設が現在改修中である。

消防庁告移転に伴う交通安全について

(問) 県道風田・星倉線と産業道路の交差点付近は2車線しかなく救急車など緊急車両が出動するのに不安である。道路拡幅等の対策が必要ではないか。

(答) 関係者と、粘り強く交渉を重ね、早期に、交差点改良に着手したい。



改政クラブ
濱中 武紀 議員

飫肥の町並み保存について

(問) 保存計画の概要(対象家屋及び見込み費用額等)はどのようなものか。

(答) 歴史的風致維持向上計画により、平成25年度からの10カ年で修理、修景事業に取り組みたいと考えている。

観光拠点施設について

(問) 計画中の観光拠点施設の概要はどのようなものか。

(答) 油津港第一突堤に平成26年度に公設民営のお土産販売所やレストランなどを備えた施設を考えている。

防災対策について

(問) 県が発表した津波浸水想定と今までの違いはどうなのか。

(答) 平均津波高が7mから9mへ、浸水面積が1・6倍となつてている。

(問) 避難場所及び避難方法を見直す考えはあるのか。

(答) 平成25年度の事業として、避難場所や避難経路の再検討、ハザードマップの作成等に取り組んでいく。

旧潮小学校について

(問) 地域住民等との協議の経過報告及び今後の計画はどうか。

(答) 住民の皆様の意向を確認するためアンケート調査等を実施し、集約された意見等を基に協議を行つていきたいと考えている。

教育行政について

(問) 子ども議会で質問された、学校の洋式トイレに関して、現代の社会状況や家庭環境と異なり子どもたちは大変不便な思いをしている。洋式トイレの整備に関して、市内すべての学校の設置状況の調査はされたのか。

(答) 市内、全小中学校の洋式トイレの設置状況に関しては、大便器数が880台あり、そのうち洋式便器が99台、簡易式洋式ポータブル便器が49台という結果である。また、学校別では、吉野方、吾田、桜ヶ丘、細田、酒谷、大窪小学校の6校と、中学校では東郷、酒谷の2校がまだ未設置である。今後、個別の便器の修繕時にできる限り早く、洋式トイレに取り替える事にしている。



改政クラブ
倉岡 郁夫 議員

港湾整備事業について

(問) 油津港の耐震強化岸壁整備はどうなつてているのか。

(答) 国において、東外防波堤の工事終了後に、耐震強化岸壁の整備を行うことになつてている。

(問) 新年度予算の花峯橋調査費は、架け替えを想定してのものか。

(答) 部材の損傷度、橋台や橋脚の劣化度及び橋梁補修の可能性、並びに復旧工法の検討を行うもので、架け替えを前提とはしていない。

木質バイオマス発電施設について

(問) 王子製紙工場内への木質バイオマス燃料搬入のための道路整備の必要性についてどう考えるか。

(答) 大型車の増加が見込まれるので、早急に企業と協議し、輸送ルートや進入路等の交通対策を検討していく。

東九州自動車道整備について

(問) 宮崎みなみ生活ロード女性の会等の民間団体とさらに連携した要望活動をもっと展開すべきではないか。

(答)これまで以上に官民の連携を図り、積極的な活動を展開していく。

本庁舎建て替えについて

(問) 築57年を経過している本庁舎の建て替えを検討されているのか。

(答) 来年度には建設検討委員会を立ち上げ、新庁舎建設の協議を進めたい。



改政クラブ
細田 勝 議員

太陽光発電について



新生日南会
川越 昇 議員

協働のまちづくりについて

(問) 吾田地区の地域連携組織も、他の地区と同様の組織を考えているのか。

(答) 設立準備会が組織され、吾田地区全体の連携を確認し、協議している。

(問) イベントに対して市職員のボランティアによる参加実態はどうなのがか。

(答) つわぶきマラソン大会では全体

数802名のうち市職員は48名だった。

雇用対策について

(問) 市内の企業への雇用を今後どのように促進していくのか。

(答) 平成25年度は、県南産業フェアの開催を計画しており、市内企業の魅力も紹介したい。

(問) 6次産業化による雇用をもっと創出できないか。

(答) オリーブやチョウザメを活用した加工や商品開発等の支援を行うことにより、雇用の確保が期待される。

農業政策について

(問) 集落営農組織の育成は今後どう進めていくのか。

(答) 人・農地プランの作成を契機に、集落内で話し合いや活動を加速させる。

(問) 大規模な農畜産物直売所を開設する考えはないか。

(答) 中心市街地活性化基本計画の中で、観光拠点施設の設置を計画しており、その中で検討していきたい。



緑青会
井上 進 議員

婚活と中心市街地活性化について



無会派
磯江 純一 議員

当初予算について

(問) 地方交付税の減額をどのように受け止めているのか。

(答) 国の平成25年度地方財政計画によると、24年度に比べ3921億円、2.2%の減となる見込みである。このような状況から25年当初予算においては、前年度比3.7%減の96億4100万円を計上している。

これまで以上に財政運営は厳しさを増すので、適切な財源分配と財政健全化に努める。

(問) 職員の給与削減が求められているが、どのように対処するのか。

(答) 地方公務員の給与は、住民や議会の意思に基づき、自主的に決定すべき事項であると認識している。

しかしながら国は、給与削減を強く要請しているので、他県自治体や県内9市の状況を踏まえ、適切な時期に判断することにしている。

入札制度について

(問) 合併特例の5年間が年度内に終わるが、その後の指名のあり方をどのように考えているのか。

(答) 現在、平成25・26年度の競争入札参加資格審査申請を受け付けており8月には、旧市町の区域を無くした新たな格付けを行うことにして統一することにしたいと考えている。



日南ルネサンス
深川 保典 議員

(問) 「『縁むすびの都・日南』婚活推進都市宣言」を行い、毎年ゴールデンウィークに、「ニチナンLOVEフェスタ」を開催できないか。

(答) 婚活事業は官民で取組み、民間主導のLOVEフェスタに協力していく。

(問) 客導線沿いの商店や民家は、飫肥杉条例を活用した木造とし、「飫肥杉レイン」と称し、整備できないか。

(答) 景観計画区域内にあり飫肥杉材を利用した景観形成の啓発に努めたい。

(問) 夢見橋を渡った夢広場を「夢叶う広場」とし飫肥杉の巨大モニュメント「陰陽木」を作り吾平津神社を拠点に駒宮神社・鵜戸神宮・潮嶽神社・榎原神社に祭られる古事記の神々を戦略的につなげ門前町の復活をすべきだ。

(答) 水辺の集い空間事業に取り組む。神社等を訪れる観光客も増やしたい。

人口増加へ向けた対策について

(問) 過去10年間の人口動向を見ると、ここ2、3年の減少率は鈍化傾向にある。有効求人倍率も改善している。この流れを更に太く強固にすべきだ。

(答) 社会福祉法人「大樹会」、王子グリーンリソース、プリンスホテル等の福祉やエネルギー産業、農商工連携の参入が続いている。観光産業も含め雇用の創出や所得の向上に努めたい。



無会派

小玉 弘明 議員

日南市の学校教育について

(問) 北郷小中学校、鶴戸小中学校
一貫教育の取り組みの成果はどうか。

(答) 今後も両校の成果を十分生かしながら、本市が進める小中一貫教育のさらなる充実を図っていく。

(問) 今後の小中学校一貫教育計画はどうなっているのか。

(答) 協議開始を予定している地域は、吉野方小学校校区、酒谷小学校校区、大窪小学校校区、榎原中学校校区の4地域である。

スポーツランド日南について

(問) これから合宿誘致にどのように取り組むのか。

(答) これまでの取り組みとして「日南市キャンプ・合宿の助成に関する要領」を制定し、本市独自のスポーツ合宿受け入れの充実を図った。本年度は、新たに、大学のテニス合宿や九州管内高校生のソフトボールの合同合宿も実施された。今後も関係団体と協力し、新規の団体誘致にも積極的に取り組む。

(問) 酒谷川沿い堤防の道路を健康運動道路として活用する考えはないか。

(答) 道路管理上、困難である。

(問) 橋の下に遊歩道を整備する考えはないか。

(答) 道路の構造の検討や河川管理者の許可などがあるので、今後研究する。

特別委員会中間報告

第2回定期会では、二つの特別委員会の中間報告がありましたので、その内容を抜粋して掲載します。

議会改革調査特別委員会

本特別委員会は、平成23年第5回定期会において、議員定数の調査研究及び議会の活性化を図り、より信頼され、そして開かれた議会として市民の信託に応えるための議会改革を推進することを目的として、設置されたものであります。それでは、平成24年度に行いました調査活動及び調査結果につきまして、主なものをお報告いたします。

まず、他市において、すでに策定されている基本条例や政治倫理条例について、情報収集を行い、比較検討を行うとともに、先進地視察として、昨年7月に、三重県伊賀市、京都府の京丹後市及び亀岡市を訪問し、条例策定までの経緯、内容運営等について、研修を行ってまいりました。

視察研修を受け、正副委員長において、素案となるこの2つの条例案策定に着手し、昨年12月までに委員会を幾度となく開催し、また、各会派での協議をお願いしながら、委員会としての条例案を決定させていただきました。

その後、ホームページや総合支所、各支所の窓口において、「パブリックコメント」の実施、本年1月には、市内各団体の代表者にお集まりいただき、意見交換会を開催いたしました。

この「日南市議会基本条例」及び「地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件を定める条例」並びに「日南市議会政治倫理条例」に関する3議

案につきましては、今、定期会においてご提案申し上げ、議員各位ご承知のところあります。

なお、平成25年度におきましては、議会に関係する条例、会議規則、規程、運営基準等の改正等について、調査・研究・活動して参ります。

原案調製を行うため、当特別委員会の名称を「議会改革特別委員会」へと改称し、活動して参ります。

次に、地域活性化および産業振興に関する活動として、昨年10月に「自然エネルギー」についての研修会を開催しました。

さらに、本市の基幹産業である、農林水産業の振興策について研究を行うため、11月に熊本県玉名市と福岡県大刀洗町を視察いたしました。

なお、今後は日南市政の総合的な推進に寄与するため「日南市政総合推進対策特別委員会」に名称を変更し、本年度以上に積極的に活動してまいります。



京都府京丹後市での研修のようす

地域振興対策調査特別委員会



福岡県大刀洗町での研修のようす

本特別委員会は、平成23年6月定期会におきまして、本市の地域振興に資することを目的とし、総合交通網の整備充実や油津港利活用の調査研究を進め、地域活性化に向けた企業誘致、産業振興に関する諸問題に対処するため設置され、これまで、さまざまな活動を行つております。それでは、平成24年度に行いました活動の主なものを御報告いたします。

まず、総合交通網の整備充実に向けて

議会日誌 (1月から3月・抜粋)

【1月】

- 8日 議会だより編集委員会
- 10日 第3回宮崎県市議会議長会定期総会
- 18日 議会改革調査特別委員会意見交換会
- 21日 議会運営委員会
- 22日 埼玉県新座市議会が行政視察のため来訪
- 23日 東京都八王子市議会が行政視察のため来訪
宮崎県市議会議長会要望活動
(東京都 25日まで)
- 24日 大阪府堺市議会が行政視察のため来訪
- 25日 徳島県徳島市議会が行政視察のため来訪
- 30日 第1回臨時議会、全員協議会
地域振興対策調査特別委員会

【2月】

- 1日 九州市議会議長会
- 7日 鳥取県米子市議会が行政視察のため来訪
栃木県鹿沼市議会が行政視察のため来訪
- 8日 石川県羽咋市議会が行政視察のため来訪
- 12日 三重県桑名市議会が行政視察のため来訪
- 15日 議会改革調査特別委員会
青森県八戸市議会が行政視察のため来訪
- 18日 議会運営委員会
- 25日 議会改革調査特別委員会
第2回定例会 開会
全員協議会、議会運営委員会
- 26日 委員会審査(現年度分)
- 27日 本会議(現年度分採決、新年度分提案)
- 28日 本会議(質疑)

【3月】

- 8日 一般質問(13日まで)
議会運営委員会
- 11日 議会だより編集委員会
- 14日 委員会審査(18日まで)
- 22日 第2回定例会 閉会
議会だより編集委員会

トピック

東九州自動車道 猪八重トンネルが貫通しました。

平成25年4月8日に東九州自動車道猪八重トンネルが貫通しました。市議会としては今後も、東九州自動車道の早期整備に向け活動してまいります。



■平成25年 6月定例会の予定■

- 6月24日 開会、本会議
- 25日 本会議(質疑)
- 7月 4日 本会議(一般質問 4~5日、8~9日)
- 10日 委員会審査(10~12日)
- 17日 閉会

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更になることがあります。

■ご意見お待ちしております■

議会だよりに関するご意見・ご要望等ありましたら、下記までご連絡ください。

TEL 0987-31-1142 / FAX 0987-31-1778
E-mail gikai@city-nichinan.jp

爽やかに「サボテンの花」を歌う
顔に似合わずロマンチストの山田
吉幾三」と呼ばれている若手のホー
ブ谷口委員。

普段はネバネバとしゃべるが、
三ヶ月に一度は頭を丸めて議会に
臨む本当は潔い林委員。
一見無骨だがLOVEを語らせ
たら一家言ある倉岡委員。

日頃からボイストレーニングを
怠らないので朗々たる声を響かせ
るが、目力はもっと強い黒部委員。
万年青年の風貌が母性本能をく
すぐるも、シングルライフ疾走中の
和足委員。

最後にUターン6年足らずでい
まだ日南の事情に疎く、皆に教え
り身近に感じてもらえる分かりや
すい議会だよりにしていきますの
中の中の深川の総勢7名の委員で、よ
く何とぞ忌憚のないご意見をお
寄せ頂いて、双方向の交流を通じ
て向上して参りたいと思います。
宜しくお願ひいたします。

議会だより編集委員会
委員長 深川 保典

編集後記